

報道関係各位

豊島耕一 (佐賀大学教授)

佐藤真喜子 (グローバルネット)

(豊島の連絡先：職場 0952-28-8845, 自宅 0942-43-6184,

メール toyo@cc.saga-u.ac.jp)

来る8月11日、「宇宙への兵器と原子力配備に反対するグローバルネット (GN)」調整役で、アメリカの平和運動家ブルース・ギャグノンさんを福岡に迎えて、下記のとおり講演会を開くことになりました。事前のお知らせ、当日のご参加・取材をいただければありがたく存じます。

ギャグノンさんは広島市・朝日新聞社・平和市長会議の招待で来日され、各地での市民団体主催の講演会の他、広島では朝日新聞と広島市などが主催するシンポジウム、原水協・原水禁の世界大会への参加、そして長崎では平和市長会議での基調講演と、精力的な日程をこなされています。福岡は、この世界的な宇宙軍拡問題の専門家による、日本での最後の講演となります。

福岡県では、この10月にも芦屋・築城・高良台の自衛隊基地に、迎撃ミサイル PAC 3 の配備が予定されており、私たちの郷土がいわゆる「ミサイル防衛」の最前線に立たされます。一方、佐賀の玄海原発では、全国の先頭を切って「プルサーマル」が実施されようとしています。

このような状況に危機感を共有する人々や団体が協力して、この集会を企画しました。当日はいくつかの団体からアピールもなされる予定です。

詳細につきましては、別紙の集会案内をご覧ください。

敬具

2009年8月3日

ブルース・ギャグノン・スピーキング・ツアー in 福岡

～夜空を眺めて、宇宙と地上の平和を考える夏～

日時：8月11日(火) 18:30～20:30

場所：早良市民センター

講師：ブルース・ギャグノンさん

(「宇宙への兵器と原子力配備に反対するグローバルネット」コーディネーター)

演題：核・宇宙軍拡・MDの廃棄と兵器産業の転換をめざす世界へ
